

資 料

交通安全情報（1月）

平成31年1月7日  
愛南警察署

1 交通事故発生状況（12月31日現在）

	平成29年	平成30年	増減（前年同期比）
人身（愛南町内）	31	26	-5
物件（愛南町内）	367	382	+15
人身（県内）	4097	3487	-610
死者（県内）	78	59	-19

※愛南町内では、高齢者が関与する人身事故割合が約80%と非常に高く（26件中21件）、事故総数（人身+物件）は増加しています。

2 事故の特徴と傾向（12月31日現在）

事故多発区分				
	時間帯	路線	事故形態	事故原因
1位	12~14	国道	出合頭	前方不注視
2位	8~12 14~16	県道	追突	安全不確認
3位	6~8 16~18	町道	自損	動静不注視

※管内の事故は、【昼間】【国道】で【出合頭】事故が多く発生しています。

3 「横断歩行者」の交通事故防止

愛媛県では、車と歩行者の死亡事故が多く発生しています。

特に、横断歩道や横断歩道付近で事故が増えていますので、ドライバーは歩行者を保護する意識を向上させましょう。

4 「横断歩道止まろうキャンペーン」の実施

- (1) 開始日 平成30年12月28日から
- (2) 目的 横断歩道手前での減速義務や横断歩道での歩行者優先意識の周知徹底
- (3) 団体等 県内の自治体や、トラック・バス・タクシー協会、安全運転管理者協議会、安全協会など

○ 横断歩道「減速（原則）」「よく見て」「止まり」ましょう！

○ 夜間は、早めのライト点灯とこまめなライトの切り替えで、道路を横断する歩行者がいなか確認しましょう。

★本資料は、複製可で、広報等に御使用ください。

★愛南署 HP に『なーし君の安全・安心情報』コーナーを新設しました。